

不適合情報

2021年6月11日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉複合建屋地下2階(管理区域)北西通路の非放射性スチームドレン移送系配管の溶接部に、微少な孔が発生し、床面に水溜まり(約5cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該配管を交換。なお、微少な孔の発生箇所は仮養生を実施済み。	2021/06/07	
2	1号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)エリアの計装品点検時、残留熱除去海水系ポンプ(B)(D)の吐出側ストレーナ(B)差圧計元弁、残留熱除去海水系ポンプ(B)(D)吐出圧力系元弁、非常用補機中間ループ系熱交換器(B)海水差圧計元弁にシートパスを確認した。当該弁を修理。	2021/06/08	
3	2号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)から(A)への切替時、冷媒凝縮圧力高の警報が発生し、冷凍機(A)および冷水ポンプ(A)が自動停止したことを確認した。また、自動停止後に冷凍機(A)を現場での出力調整をしながら再起動を試みたが、冷媒凝縮圧力が変動を繰り返す事象が継続し、再起動できないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2021/06/06	
4	7号機	原子炉建屋内の高圧窒素ガス供給系配管の流向表示に誤記(管理区域:3箇所、非管理区域:4箇所)を確認した。当該配管の流向表示を修正。	2021/06/08	
5	7号機	照明回路の点検時、原子炉建屋内通路(1回路)および屋外南側ヤード(2回路)の絶縁抵抗値が、管理値を逸脱していることを確認した。当該回路の電源を停止。当該事象の原因を調査し修理。	2021/06/08	